# 「Android Studio ではじめる 簡単 Android アプリ開発」正誤表

有山 圭二 著

## この文書について

この文書は「Android Studio ではじめる 簡単 Android アプリ開発\*1」の内容を補足する目的で、Android Studio のインストールと初期設定について説明していました。

現在は「Android Studio セットアップガイド」として、Android Studio のインストールと初期 設定のみに限定しています。

「Android Studio ではじめる 簡単 Android アプリ開発」の正誤情報については、別途 PDF ファイルまたは技術評論社のサイトを参照してください。



図: Android Studio ではじめる 簡単 Android アプリ開発

なお、「Android Studio ではじめる 簡単 Android アプリ開発」については現在、改訂作業を進めており、2015 年 12 月 25 日頃発売の予定です。

#### 表記関係について

本文書に記載されている会社名、製品名などは、一般に各社の登録商標または商標、商品名です。 会社名、製品名については、本文中では $(\hat{c})$ 、 $(\hat{c})$ 、 $(\hat{c})$ 、 $(\hat{c})$   $(\hat{c})$ 

<sup>\*1</sup> http://gihyo.jp/book/2014/978-4-7741-6998-9

## ライセンス

本文書は、有山圭二の著作物であり、クリエイティブコモンズ 4.0 の表示—改変禁止\*2 ライセンスの元で提供しています。

## 最新情報の提供

本文書に関する最新情報は引き続き、

- 技術評論社サイト http://gihyo.jp/book/2014/978-4-7741-6998-9
- Android Studio セットアップガイド
  - HTML 版 http://keiji.github.io/the-androidstudio-book/
  - PDF版http://keiji.github.io/the-androidstudio-book/archives/book.pdf
- 正誤情報
  - 初版第1刷向け http://keiji.github.io/the-androidstudio-book/archives/errata.pdf
  - 初版第2刷向け http://keiji.github.io/the-androidstudio-book/archives/errata\_2nd.pdf
- GitHub https://github.com/keiji/the-androidstudio-book

で、提供します。

 $<sup>^{*2}</sup>$  http://creativecommons.org/licenses/by-nd/4.0/deed.ja

# 目次

	書について こうしゅうしゅう	i
	関係について	
	センス	
最新情	青報の提供	ii
第1章	正誤表	1
1.1	Android Studio をインストールしよう	. 1
1.2	新しいプロジェクトを作成しよう	1
	1.2.1 Activity のテンプレートの変更	. 1
	1.2.2 初期名称の変更	2
1.3	Web API で情報を取得する天気予報アプリを作ろう	. 2
	1.3.1 P.77	2
	1.3.2 AndroidHttpClient	2
	1.3.3 P.78	3
	1.3.4 P.93	3
	1.3.5 P.99	3
	1.3.6 P.105	4
	1.3.7 P.109	4
	1.3.8 P.110	5
	1.3.9 P.114	5
1.4	障害物や穴を飛び越えるアクションゲームを作ろう	6
	1.4.1 P.137	6
	1.4.2 P.150	7
	1.4.3 P.159	7
1.5	スコアによって難易度が変わるシューティングゲームを作ろう	. 7
	1.5.1 P.179	7
	1.5.2 P.186	8
	1.5.3 P.188 - 189 リスト 8-8 について	. 8
	1.5.4 P.194	9
	1.5.5 P.211	9
1.6	端末の傾きで玉を移動する迷路ゲームを作ろう	10
	1.6.1 P.217	10

## 目次

	1.6.2 P.255	10
付録 A	「Android Studio ではじめる 簡単 Android アプリ開発」紹介	12
A.1	目次	13
A.2	OR コード	13

## 第1章

## 正誤表

## 1.1 Android Studio をインストールしよう

Android Studio 0.8.14 からセットアップ方法が大幅に変更されています。

## 1.2 新しいプロジェクトを作成しよう

## 1.2.1 Activity のテンプレートの変更

Android Studio 1.4 から"Blank Activity"を選んだときに生成する Activity のコードが大幅に変更されています。

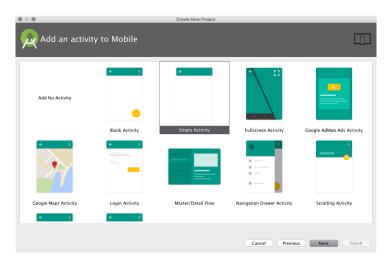


図 1.1 Empty Activity を選択

"Blank Activity"ではなく"Empty Activity"を選択すると、もっとも本書の内容に近いコードが生成されます。

#### 1.2.2 初期名称の変更

本書で、新規プロジェクト作成時に指定する Activity Name、Layout Name、Title の初期値にとして、MyActivity/activity\_my/MyActivity と、名前に My が付与されて記載されていますが、Android Studio 0.8.14 からは Main が付与されるように変更になりました。

以下に示す二つの方法から、一つを選んで読み進めてください。

- 本書で記載されている MyActivity.java など My が付与されている部分を、全て Main に読み替える (推奨)
- 新規プロジェクト作成時に、Activity Name を MyActivity。 Layout Name を activity\_my に変更する

## 1.3 Web API で情報を取得する天気予報アプリを作ろう

#### 1.3.1 P.77

リスト 6-2 の中段付近、BufferedReader をインスタンス化している処理の最後尾に必要な閉じ括弧")"とセミコロン";"が抜け落ちています。

リスト 1.1: 誤 リスト 6-2

```
BufferedReader br = new BufferedReader(
    new InputStreamReader(response.getEntity().getContent())
```

リスト 1.2: 正 リスト 6-2

```
BufferedReader br = new BufferedReader(
    new InputStreamReader(response.getEntity().getContent()));
```

### 1.3.2 AndroidHttpClient

リスト 6-2 では、AndroidHttpClient クラスを使ってネットワークへアクセスしていますが、このクラスは Android 5.1(API Level 22) から、deprecated(非推奨)に指定され、Android 6.0(API Level 23) では完全に削除されました\*1。

最新の Android Studio ではプロジェクトを生成すると自動的に compileSdkVersion が 23 に設定されるので、正常にビルドができません。

解決方法は二つあります。

<sup>\*1</sup> AndroidHttpClient の代わりに、HttpUrlConnection を使用してください。

#### compileSdkVersion を 22 に設定する

app/build.gradle を開いて、compileSdkVersion を 22 以下に設定してください。

リスト 1.3: compileSdkVersion を 22 に

```
apply plugin: 'com.android.application'
android {
-      compileSdkVersion 23
+      compileSdkVersion 22
      buildToolsVersion "23.0.1"
```

### AndroidHttpClient を使うことを明示的に設定する

app/build.gradle を開いて useLibrary を追加してください (リスト 1.4)

リスト 1.4: useLibrary を追加する

```
apply plugin: 'com.android.application'
android {
+    useLibrary 'org.apache.http.legacy'
```

#### 1.3.3 P.78

『取得した天気情報を表示する』で、リスト 6-3 として表記されているファイル名に誤りがあります。

誤	my_activity.xml
正	activity_my.xml

#### 1.3.4 P.93

XML の正式名の表記に誤りがあります。

誤	Xtensible Markup Language
正	Extensible Markup Language

#### 1.3.5 P.99

リスト 6-14 の 15 行目、ImageLoaderTask のクラス宣言部の書き換えに関する記述が抜け落ちています。

リスト 1.5: + 記号は追加する行、-記号は削除する行

```
- public class ImageLoaderTask {
+ public class ImageLoaderTask extends AsyncTask<ImageView, Void, Bitmap> {
```

#### 1.3.6 P.105

リスト 6-17 の作業以前に、Temperature クラスに toString メソッドを追加する記述が抜け落ちています。

WeatherForecast.java を開いて、Temperature クラスにリスト 1.6 の記述を追加します。

リスト 1.6: toString メソッド(+ 記号で示す範囲)を Temperature クラスの中に追加

```
public class Temperature {
    @Override
    public String toString() {
       StringBuffer sb = new StringBuffer();
       // 最低気温 / 最高気温
       if (min.celsius != null) {
            sb.append(min.celsius);
        } else {
            sb.append(" - ");
        sb.append("°C / ");
       if (max.celsius != null) {
            sb.append(max.celsius);
        } else {
            sb.append(" - ");
        sb.append("°C");
       return sb.toString();
    }
}
```

#### 1.3.7 P.109

『6-9 読み込み中を表示する』で、リスト 6-20 として表記されているファイル名に誤りがあります。

	誤	my_activity.java
ĺ	正	activity_my.xml

#### 1.3.8 P.110

リスト 6-21 にインデントのずれがあります。リスト 1.7 がより正確な表記です。

リスト 1.7: + 記号で示す行を追加

```
+ import android.widget.ProgressBar;
 public class MyActivity extends Activity {
     private ProgressBar progress;
     @Override
         protected void onPreExecute() {
            super.onPreExecute();
            progress.setVisibility(View.VISIBLE);
         Olverride
         protected void onPostExecute(WeatherApi.WeatherForecast data) {
             super.onPostExecute(data);
            progress.setVisibility(View.GONE);
            if (data != null) {
                location.setText(data.location.area + " " +
                        data.location.prefecture + " " + data.location.city);
         }
     // 省略
     @Override
     protected void onCreate(Bundle savedInstanceState) {
         super.onCreate(savedInstanceState);
         setContentView(R.layout.activity_my);
         location = (TextView) findViewById(R.id.tv_location);
         forecastLayout = (LinearLayout) findViewById(R.id.ll_forecasts);
        progress = (ProgressBar) findViewById(R.id.progress);
        new GetWeatherForecastTask(this).execute("400040");
     }
```

#### 1.3.9 P.114

リスト 6-27 の import 文に不要な + 記号が表示されています。

これは執筆段階での追加 (+) と削除 (-) を示す指定が残ったもので、import 文の先頭に + をつけない表記が正しいものです。

リスト 1.8: import 文に + 記号は不要

```
import android.content.Context;
import android.graphics.Bitmap;
import android.os.AsyncTask;
import android.os.Bundle;
import android.support.v4.app.Fragment;
import android.view.LayoutInflater;
import android.view.View;
import android.view.ViewGroup;
import android.widget.ImageView;
import android.widget.LinearLayout;
import android.widget.ProgressBar;
import android.widget.TextView;
import android.widget.Toast;

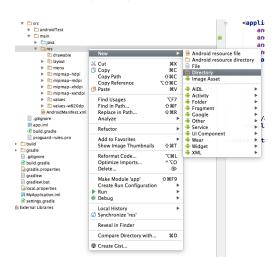
import org.json.JSONException;
import java.io.IOException;
```

### 1.4 障害物や穴を飛び越えるアクションゲームを作ろう

#### 1.4.1 P.137

Android Studio 1.1 から、新規プロジェクト作成時のアイコン画像が res/mipmap に配置されるように変更になったため、res/drawable-xhdpi を作成する必要があります。

drawable-xhdpi を作成するには、[Project View] の [res] にカーソルを合わせて、右クリック→ [New] → [Directory] をクリックします(図 1.2)。



 $\boxtimes 1.2$  New -> Directory

作成するディレクトリ名に、"drawable-xhdpi"と入力して [OK] をクリックします。



図 1.3 New Directory

#### 1.4.2 P.150

リスト 7-12 で jumpDroid メソッドが float 型の引数 power の記載がありますが、これは誤りです。jumpDroid メソッドに引数は記述しません。

誤	private	void	jumpDroid(float	power)	{
正	private	void	<pre>jumpDroid() {</pre>		

#### 1.4.3 P.159

『ゲームオーバーになったことをコールバックする』で、ファイル名に誤りがあります。

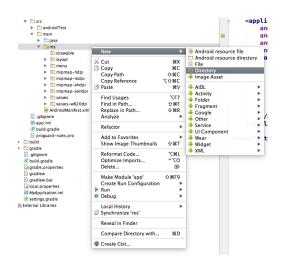
誤	GameOver.java を開いて
正	GameView.java を開いて

## 1.5 スコアによって難易度が変わるシューティングゲームを作ろう

#### 1.5.1 P.179

Android Studio 1.1 から、新規プロジェクト作成時のアイコン画像が res/mipmap に配置されるように変更になったため、res/drawable-xhdpi を作成する必要があります。

drawable-xhdpi を作成するには、[Project View] の [res] にカーソルを合わせて、右クリック→ [New] → [Directory] をクリックします(図 1.4)。



 $\boxtimes 1.4$  New -> Directory

作成するディレクトリ名に、"drawable-xhdpi"と入力して [OK] をクリックします。



図 1.5 New Directory

#### 1.5.2 P.186

リスト 8-7 の 7 行目、定数 MISSILE\_LAUNCH\_WEIGHT の記述が追加行に指定されていますが、ここで追加の必要はありません。(既にリスト 8-2 で追加をしているため)

#### 1.5.3 P.188 - 189 リスト 8-8 について

21 行目、DrawThread 内で drawGame メソッドを実行している記述がありますが、これは drawObject メソッドの誤りです。

誤	<pre>drawGame(canvas);</pre>
正	<pre>drawObject(canvas);</pre>

P.189 下部、onDraw メソッド内、変数 width と height の行に変更(削除と追加)が指定されていますが、変更の必要はありません。(既にリスト 8-2 で、canvas.getWidth() および

canvas.getHeight() としているため)

リスト 1.9: + 記号は追加する行、-記号は削除する行

```
@Override
- protected void onDraw(Canvas canvas) {
+ private void drawObject(Canvas canvas) {
- super.onDraw(canvas);
    int width = canvas.getWidth();
    int height = canvas.getHeight();
+ canvas.drawColor(Color.WHITE);
    // 省略
    droid.draw(canvas);
- invalidate();
}
```

#### 1.5.4 P.194

リスト 8-11、BaseObject クラスの isAvailable メソッド内への追加に関する記述が抜け落ちています。

リスト 1.10: is Available メソッド内に + 記号で示す行を追加

```
public boolean isAvailable(int width, int height) {
    if (yPosition < 0 || xPosition > 0 || yPosition > height || xPosition > width) {
        return false;
    }

+ if (status == STATUS_DESTROYED) {
        return false;
    }

    return true;
}
```

#### 1.5.5 P.211

掲載されているバージョンと API Level の対照表で、API Level 20 のプラットフォームバージョンが Android Wear 4.4.1W と記載がありますが、これは Android Wear 4.4W の誤りです。

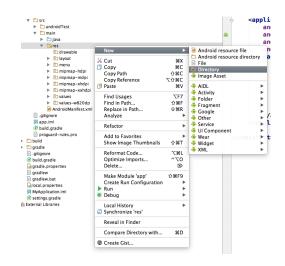
誤	Android Wear 4.4.1W
正	Android Wear 4.4W

## 1.6 端末の傾きで玉を移動する迷路ゲームを作ろう

#### 1.6.1 P.217

Android Studio 1.1 から、新規プロジェクト作成時のアイコン画像が res/mipmap に配置されるように変更になったため、res/drawable-xhdpi を作成する必要があります。

drawable-xhdpi を作成するには、[Project View] の [res] にカーソルを合わせて、右クリック→ [New]  $\rightarrow$  [Directory] をクリックします(図 1.6)。



 $\boxtimes 1.6$  New -> Directory

作成するディレクトリ名に、"drawable-xhdpi"と入力して [OK] をクリックします。



図 1.7 New Directory

#### 1.6.2 P.255

リスト 9-27 に、LabyrinthView クラスに変数 seed と、setSeed メソッドを追加する記述が抜け落ちています。

LabyrinthView.java を開いて、LabyrinthView クラスにリスト 1.11 の記述を追加します。

リスト 1.11: LabyrinthView に変数と setSeed メソッドを追加

```
+ private int seed;
+ public void setSeed(int seed) {
+ this.seed = seed;
+ }
```

## 付録A

# 「Android Studio ではじめる 簡単 Android アプリ開発」紹介



図: Android Studio ではじめる 簡単 Android アプリ開発

本書は、新しい Android アプリケーション開発用ソフトウェア "Android Studio" を使った 入門書です。

セットアップ方法からエミュレータや実機での実行手順を説明し、さらに「天気予報」「シューティングゲーム」「迷路ゲーム」の作り方を、実際に動かせるプログラムを改良しながら作っていきます。

なお、「Android Studio Beta v0.8.14」をベースに解説しています

[技術評論社 書籍紹介\*1より]

 $<sup>^{*1}</sup>$  http://gihyo.jp/book/2014/978-4-7741-6998-9

## A.1 目次

- Chapter 1 Android アプリ開発のはじめの一歩
- Chapter 2 Android Studio をインストールしよう
- Chapter 3 Android Studio をセッティングしよう
- Chapter 4 新しいプロジェクトを作成しよう
- Chapter 5 "Hello Android!" でアプリ開発の流れを理解しよう
- Chapter 6 Web API で情報を取得する天気予報アプリを作ろう
- Chapter 7 障害物や穴を飛び越えるアクションゲームを作ろう
- Chapter 8 スコアによって難易度が変わるシューティングゲームを作ろう
- Chapter 9 端末の傾きで玉を移動する迷路ゲームを作ろう

### **A.2 QR** コード



図: 技術評論社のサイトへ



図: Amazon の商品ページへ

「Android Studio ではじめる 簡単 Android アプリ開発」正誤	表 ——
初版 1 刷向け 1.4 暫定対応版	
著者有山圭二	
本文書は、有山圭二の著作物であり、クリエイティブコモンズ 4.0 の表示―改変禁止ライ· 元で提供しています。	<del></del> センスの